

ソロモン諸島沖で発生した地震・津波災害に関する 現地調査について

ソロモン諸島では、平成19年4月2日（月曜日）午前7時40分（日本時間5時40分）頃、マグニチュード8.1の地震が発生し、その後、大規模な津波が押し寄せ、大きな被害が生じています。

国土交通省では、海岸保全や津波防災等の観点から地震・津波災害の実態及び被災国の復旧・復興支援に関して必要なニーズ等の把握のため、下記の通り、現地調査を実施します。

なお、本調査は、「ソロモン諸島地震・津波被害復旧復興支援プロジェクト形成調査」のため派遣される国際協力機構（JICA）調査団に参加して行います。

【調査概要】

○派遣期間 平成19年4月18日（水） ～ 4月28日（土）

○現地調査員

国土交通省河川局海岸室 海洋開発官 泊 宏
（独）土木研究所水災害・リスクマネジメント国際センター（ICHARM）
上席研究員 田中 茂信

○調査内容

- ・津波の特性や被害の実態調査
- ・津波防災対策に関するニーズ把握

【問い合わせ先】

国土交通省河川局海岸室
課長補佐 高橋 裕輔
代表 03-5253-8111（内線36332）
直通 03-5253-8471
独立行政法人土木研究所
水災害・リスクマネジメント国際センター（ICHARM）
上席研究員 田中 茂信
直通 029-879-6809